

〈かなで〉の一日

【サービス利用対象者】障害福祉サービス受給者証をお持ちの方

8:30 9:00 9:30 10:00 10:30 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 16:30

お迎え かなで到着 バイタルチェック お茶休憩 入浴 昼食 余暇活動 リハビリ おやつ かなで出発 自宅到着



オゾン除菌消臭器を導入しています

社会参加プログラム

〈かなで〉では、自立支援プログラムの一環として、ボランティア活動(有償・無償)を通し、利用者様の社会参加を促す取り組みを行っています。参加する・しないはご自由にお選びいただけます。

【有償ボランティアとは】ボランティア活動の対価として、少額の謝礼を受け取るものです。〈かなで〉では、デイサービスの利用時間内に提携企業から委託された軽作業に取り組み、利用者様に謝礼をお渡しします。

自分にできること・得意なことで 誰かの役に立てる!



送迎車の清掃

菜園づくり



自立支援型デイサービス

かなで

共生型デイサービス

“その人らしい”毎日のために。

諦めていた「本当はやりたいこと」を
少しずつ「できる」に変えていく。

共生型デイサービスとは

同一事業所において、障がい福祉サービス(生活介護)と介護保険サービスの両方の基準を満たしたデイサービスです。障がい福祉サービスとして利用されている方も65歳以降に事業所を変える必要がないため、**通い慣れた施設でこれまでのサービスを継続して受けることができます。**

送迎エリア

鹿屋市、東串良町(一部)、
肝付町(一部)

サービス利用対象者

障がい福祉サービス(生活介護)対象の方、
介護保険(要支援、要介護)対象の方*

*鹿屋市は、要介護1~5の方のみ

お気軽にご相談ください

何ができる? / どんな雰囲気? /
無料体験受付中

自立支援型デイサービス **かなで**

TEL 0994-40-5580

FAX 0994-40-5581

受付対応時間 ▶ 月~土 8:30~17:30 担当者 ▶ くすだ・かみぞの

感染症対策について

- 毎日、職員及び利用者様の健康チェックを行います(検温、自覚症状) ○定期的なアルコール消毒・換気を行います ○オゾン除菌消臭器を導入しています
- 見学・体験の際は、手指の消毒、マスクの着用にご協力ください



〒893-0014
鹿児島県鹿屋市寿3丁目6-6
サンロード寿B棟101
事業所番号:4670302662



〈自立支援型デイサービス かなで〉は、

障がい福祉サービスと介護保険サービスの基準を満たした「共生型デイサービス」です

自立支援型サービスかなで 5つの特徴

利用者様が「やりたいこと・できるようになりたいことを見つける」ことが、自立への第一歩。一人ひとりの「やりたい」気持ちに合わせた、自立支援を行います。

1 一人ひとり異なる「やりたい」気持ちに向き合います

一人ひとり異なる「やりたい」「できるようになりたい」を叶えるのが、(かなで)のサービスの目的です。現在の能力を活かし、その人らしさを大切に自立支援を行います。



2 理学療法士・作業療法士が機能向上のためのプログラムを立案

多くの臨床経験を持つ常勤の理学療法士・作業療法士各1名が在籍。専門の見地から、レクリエーションの枠に留まらない個別の機能向上プログラムを立案します。また、看護師や障がい福祉の経験豊富なスタッフが常駐しています。

写真左 / 理学療法士 たけした ふみあき
医療機関で脳血管、呼吸器、運動器リハビリテーションの臨床経験。活動意欲低下の要因となる痛みの緩和について理学療法の観点からお手伝いいたします。



私たちが大切にしているのは“その人らしく”生きること。デイサービスに通うことは目的ではなく、利用者様が「やりたいこと」をできるようになるための手段です。どうしたら利用者様に楽しく取り組んでいただけるか、効率的に機能向上できるかを考え、個別のプログラムをご用意します。

写真中 / 作業療法士 かみぞの ゆうじ

(かなで)代表。作業療法士として病院・介護施設で20年以上の臨床経験。【認定】三学会合同呼吸療法認定士、呼吸ケア指導士、心臓リハビリテーション指導士、心不全療養指導士、離床アドバイザー、鹿児島県糖尿病療養指導士、訪問リハビリテーション管理者登録、BLS(一次救命処置)

写真右 / 看護師 まえだ しょうこ

(かなで)管理者兼看護師。病院、高齢者施設で看護師として従事。利用者様が安心して過ごせるようにサポートいたします。

3 50種以上揃うプログラムで「やりたい」が見つかります

多彩な身体・認知プログラム、リフレッシュプログラムをご用意。好きなこと、やりたいことを組み合わせ、楽しみながら機能向上に取り組みます。みんなで育てた野菜をマルシェで売ったりボランティア活動をしたりと、地域の方と関わるイベントもあります。



身体プログラム

各種トレーニングマシンやEMS治療機等を利用したプログラム、公園散歩、買い物など。



認知プログラム

「思い出す」「覚えておく」練習や計算問題、タブレットを用いたゲーム、手芸・木工など。

生活訓練プログラム

入浴やトイレ、着衣・脱衣、車の乗り降り、普段の生活に必要な動作のトレーニングなど。



リフレッシュプログラム

マッサージチェアでくつろいだり、映画やテレビ番組を楽しんだり。趣味の活動時間もあります。



4 身体・認知機能を定期的に評価プログラムの効果がわかりやすい

初回及び3か月ごとに身体・認知機能の評価を行い、現在の状態や改善の達成度を把握して新たなプログラム立案に反映します。毎月の進捗状況は利用者様・担当ケアマネージャーに報告します。

point
ポイント

機能訓練は、難しすぎても優しすぎても期待した効果が得られません。“今の状態”をしっかり把握し、一人ひとりの段階に合ったプログラムを行うことが大切です。

5 仲間と一緒に楽しんでもひとりで自由に過ごしてもOK

お友達と楽しく過ごしたい、一人で課題に取り組みたい、今日は気分が乗らないからゆっくりしたい。全部OKです。利用者様の性格や当日の体調に合わせてプログラムをご用意します。



施設案内

普段と同じ環境で自立に向けたトレーニングを行うため、浴室やトイレなどは一般のご家庭と同等の設備を採用しています。



食堂・ダイルーム

広く明るいダイルーム。通路も広々として移動しやすいです。



トレーニングルーム

レッグプレス、レッグエクステンション、ローイング、ピットショルダー、リカンベントバイクなど、身体プログラム用のトレーニングマシンも充実しています。



浴室

ご家庭と同様の浴室で、入浴動作の訓練も行います。



トイレ

補助器具でも入れる多目的トイレとご家庭同様のトイレがあります。



送迎車

自力で車を乗り降りするのも、生活訓練のひとつ。車椅子対応車両もあります。

看護師が常駐



看護師が常駐していますので、健康管理面でも安心して過ごしていただけます。